

# 校務改善NEWS

第17号

発行日 平成28年3月23日

発行 校務改善推進会議  
事務局 東京都教育庁人事部職員課  
新宿区西新宿2-8-1 都庁第一庁舎北側36階

## 目次

校務改善とは？ その4 ～意欲の向上～ 校務改善表彰授与式  
・ 事例発表～昭島市立拝島第二小学校  
今年度のまとめ 「やってみよう！校務改善」

## 校務改善とは？ その4 ～意欲の向上～

「小中学校の校務改善推進プラン」の四つ目の具体的方策である「意欲の向上」の一環として、校務改善表彰を行っています。

今年度は、校務改善において功績を上げた学校・団体表彰で6校、個人表彰で2名の方が受賞されました。



受賞者を代表して、昭島市立拝島第二小学校主幹教諭の板澤先生より事例報告をいただきました。

奇遇にも、昭島市立拝島第二小学校は、第一回校務改善推進会議の際に実践報告をいただいた学校です。校務改善NEWS第14号でも特集をいたしました。



その際は、校長先生のお立場から校務改善についての御報告をいただきましたが、今回は、主幹教諭の立場からのお話を伺うことができました。

## 事例発表

### 昭島市立拝島第二小学校 「校務改善の推進」

板澤先生の発表を、四つのポイントで紹介します。

#### ポイント

#### 校務改善における高い意識...自らの目標を明確に！

校務改善を推進していく立場として、校長の学校経営方針を基に、校務改善における自分の役割について考え、目標を明らかにしました。目標が明らかになると、自分のやるべきことが明確になります。【裏面に続きます。】



### 「小中学校の校務改善推進プラン」より 業務実態調査における、 多忙感の少ない学校の実例 ～意欲の向上～

- ・ 校長の十分なリーダーシップの発揮によって、教職員の満足度が高まっている。
- ・ 管理職として、教職員の意欲の向上や快適な職場づくりを行っている。

## 平成27年度校務改善表彰

### 【学校・団体表彰】

江東区立南砂中学校  
荒川区立峡田小学校  
板橋区立桜川中学校  
調布市立石原小学校  
武蔵村山市立第八小学校  
稲城市立稲城第三中学校

### 【個人表彰】

昭島市立拝島第二小学校  
板澤 康矩 主幹教諭  
小平市立小平第十四小学校  
木村 達郎 主任教諭

## 経営支援部の活用

### 自分のできることは...

- 1 副校長の負担軽減  
市教委からの通知・依頼文の処理の分担
- 2 教職員の経営参画意識の向上  
全員で経営方針を達成するための発信
- 3 運営組織の見直し  
「全体の進行管理」と「役割分担の明確化」
- 4 経験の少ない教員の育成  
分掌主任として機能させる支援・助言

## ポイント

### 校長の学校経営方針の発信役に！

オリンピック・パラリンピック教育推進校関連事業を計画する際に、この一連の計画が、学校経営方針の「健やかな体の育成」に当たることを主幹教諭の立場から発信し、経営方針の達成という一つの目標に向けて全教職員の意識を高めていくことができました。

教員...	健やかな体の育成 のために	...主に指導に関する準備
事務職員...		...主に会計に関する準備
用務職員...		...主に設備に関する準備

## ポイント

### 若手が生き生きと活躍するために。

若手教員の育成は、喫緊の課題です。若手教員が分掌主任を担うケースも多くなっていますが、若手教員の謙虚な姿勢がときに非効率を招くこともあります。

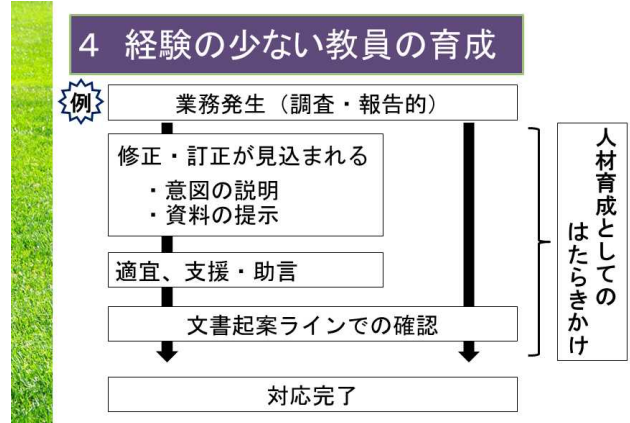
**若手であってもあなたが主担当！**  
**決められたラインで仕事をすれば、問題は一切なし！**  
**担当者として考えた改善案等は、遠慮せず提案した方がよい！**

とアドバイスをすることにより、若手からの提案が示されるようになってきました。

## ポイント

### 自らが、転ばぬ先の杖となる。

ポイントと重なるところもありますが、若手を育成する際は、業務の進行管理も重要なポイントです。業務が発生した際は、教員の力量に応じた指導・助言をするよう心掛けています。一人でも担える場合は、文書起案ラインでの確認をする中で指導・助言をし、修正や訂正が見込まれる場合は、あらかじめ通知文を丁寧に説明することで業務の意図を明らかにするとともに、参考になる資料を提示しています。



こうした取組の結果、副校長の職務の負担軽減とともに、学校全体が組織を意識したまとまりのよい学校運営を展開し、各教職員の力量が高まるなど、校務改善の推進を図ることができました。

## 今年度のまとめ 「やってみよう！校務改善」

平成24年3月に「小・中学校の校務改善推進プラン」が公表されて、今年度で4年が経過しました。

平成25年度はICT、平成26年度はOJTを取組の柱としてきましたが、今年度は「組織」に焦点を当てて、校務改善への検討を重ねて参りました。その中で、「校務改善をどう進めてよいか分からない」という学校現場の声を聞く機会が多かったことから、今年度は「How to本」の形で報告書をまとめました。

報告書に掲載した「How to」は、「校務改善の推進」に関するアンケートや11月に開催しました「校務改善推進事業発表会」等を通じまして、現場の先生方から頂いた成功事例やアイデアをまとめたものです。お忙しい中、アンケートに御協力くださいました教育委員会の御担当者の方、学校の先生方には、この場を借りてお礼申し上げます。

「校務改善推進事業発表会」の参会者アンケートに、「校務改善とは、子供たちのために行われるものだということが改めて分かった。すぐ実践できる校務改善は小さいものであるかもしれないが、推進していく価値を感じた。」とありました。

報告書を参考にいただき、「やってみよう！校務改善」と、各学校の実態にあった校務改善が一歩ずつでも推進されれば幸いです。

### 例

- 役割分担が明確になっていない。
- 責任が明確になっていない。

- 業務の洗い出し
- 業務の細分化
- 業務の再分担

#### 副校長の業務を軽減したい！

副校長の業務を全て書き出す。  
副校長でなければできない仕事・他の職種でもできる仕事に分ける。  
他の職種でもできる仕事を、既存の組織や、別の職種に振り分ける。

#### 一人当たりの業務負担を軽減・均等化したい！

それぞれの分掌業務を全て書き出す。その際に、業務の内容・時期・ボリューム・必要なスキルを調査する。  
重複しているもの、不要な業務は削除する。  
一本化できる業務は統合する。  
業務が過多になっているものは細分化する。  
比較的単純な業務と複雑な業務に分ける。比較的単純な作業は若手が担う。

## 校務改善ホームページ

東京都教育委員会のホームページ  
下方にバナーがあります。



「平成27年度 校務改善表彰授与式」の資料（昭島市立拝島第二小学校のワークポイント資料）や、今年度の報告書「やってみよう！校務改善」も全て掲載しております。御覧ください。